

都市コン 喫茶関西

都市計画コンサルタント協会関西地区協議会では、主に都市計画コンサルタント協会に所属する企業に対し、都市計画や他分野の専門家をゲストにまねき、テーマに沿った話題提供と座談会形式での意見交換を行い、技術の向上や他分野との連携、コミュニケーションを高めていく場となる、「都市コン喫茶関西」を開催しております。

当日は、ゲストが設定するテーマを基に話題提供いただき、その後、ゲストと参加者で座談会形式の意見交換を行い、交流を深めてまいります。また、終了後に希望者のみで懇親会を行う予定としております。

2025

12/22 (月)

18:10 開場

18:30~20:00 (話題提供 30 分、座談会 60 分)

場 所 SeekS×pot(シークスポット)会議室
京阪天満橋駅 京阪シティーモール7階

参加人数 最大 20 人程度 ※対面のみ

参加費 2,200 円(税込) ※会員、非会員とも

CPD単位 申請中



第2回 ゲスト



地域公共政策士会
上野 敏寛 理事/博士

【テーマ】
地域公共政策と共創する
包摂的まちづくり

会場アクセス



お申し込み方法

申し込み期限

2025 / 12/17(水)

都市計画コンサルタント協会ホームページまたは、
右記 → 二次元コードよりお申込みください

<https://www.toshicon.or.jp/>

都市計画コンサルタント協会 セミナー



地域公共政策と共創する包摂的まちづくり 民間から公共性をアップデートする

話題提供の内容

現在、社会全体で行政中心の公共モデルが転換期を迎えています。産学公民がそれぞれの強みを持ち寄る時代へと移行する中で、対話や協働の場の設計が追いつかず、十分に機能していない領域も見られます。これからの時代、公共性は行政が単独で維持するものではなく、産学公民が連携し、関係性を基盤に再構築していく社会的資本と捉える必要があります。本講演では、企業がその共創プロセスの中でどのように新たな公共価値を創出できるかについて、議論していきます。

中心となる「地域公共政策士」とは、産学公民をつなぎ、合意形成や関係調整を通じて地域課題の解決を進める人材を認定した専門資格です。資格制度は、地域の課題発見・解決能力を体系的に学ぶプログラムとして整備されており、地域の多様な現場で実践的リーダーが育っています。講演では、地域公共政策士が関わる「包摂的まちづくり」の実践を通じて、老若男女・多様な背景を持つ人々が対話を重ね、共に考え、共に行動する過程を紹介します。その根底にあるのは、「包摂とは誰かを迎え入れることではなく、共に場をつくること」ということです。社会的価値を創りながら公共性をアップデートするためのヒントを共有し、これからの地域協働のあり方をともに考えます。

ゲストプロフィール



うえの としひろ
上野 敏寛

地域公共政策士会 理事 / 博士(政策学)

1988年 滋賀県生まれ。

JOHNAN 株式会社(常勤、ROV(遠隔操作型無人潜水機)事業推進)、京都大学大学院経営管理大学院 哲学的企業家研究寄附講座 寄附講座教員(非常勤)

地域公共政策士会理事として、関係性から社会的価値を生み出す仕組みづくりを軸に、行政・企業・大学・市民の共創による地域課題解決を推進し、地域公共政策・地域経済・中小企業経営等の分野を専門に、関係としての公共を理論と実践の両面から探究している。

著書として村田和代・阿部大輔編『「対話」を通じたレジリエントな地域社会のデザイン』(日本評論社)、日本中小企業学会編『中小企業と人材』(同友館)等に共著者として参加。研究・教育・実践を往還しながら、民間から公共性をアップデートする地域政策モデルの確立を目指している。

お問合せ先

*メールでお願いします

一般社団法人 都市計画コンサルタント協会 関西地区協議会

株式会社かんこう 樋口 / Eメール higuchi@kanko.cityis.co.jp

または、一般社団法人 都市計画コンサルタント協会 事務局: 長

TEL 03-3261-6058 / Eメール info@toshicon.or.jp